

英語上級者への道～Listen and Speak

第5回 飛行船には未来がある？

日本語訳

■ Dialogue for Introduction

T: こんにちは、エドワード。iPod で聞いている音楽は何だい？

E: ダダァダダン！ ダン、ダン！ 本物のロックンロールの古典だよ。私の大好きなレッドツェペリンのアルバムだ。もう神様みたいなバンドだね。

T: そうだね。彼らのデビューアルバムにも、すごい画像が使われていたよね。

E: ああ、よく知ってるね。そのアルバムのカバーには、1937年のヒンデンプルグの惨事の画像があった。風刺の効いたものだったよね。60年代の古典的ロックンロールと世界で最も衝撃的な惨劇の一つとが並んでいたんだ。

T: そのとおり。ヒンデンプルグの惨事は、飛行船による旅という夢に終わりを告げるものだった。ああ、でも、本当に、あの素晴らしい飛行船を復活させるべきだと思うよ。熱気球だって、現代の飛行機による旅よりずっといいだろうよ！

E: うーん、ナンセンスだよ。ボーイング 787 ドリームライナーが絶対にいい！ テツ、いったい現代のジェット機の何がダメだと言うんだい？

T: まあ、たくさんあるよ。君は、白クマは嫌いかい？

E: うん、まあ、そうだね…白クマね、かわいいよ。でも白クマが僕らのこの会話とどんな関係があるというんだい、テツ？

T: 白クマ、かわいそうなやつら、地球温暖化の最初の犠牲者たちだ。そして、あの巨大なジェット機、君がその価値を称賛するジェット機が、地球温暖化の大きな原因になっている。

E: まあ、それは事実だ。でも、飛行船は遅いし…。

T: 待って。これ以上中身に入る前に、今月の教材を勉強しよう。今の飛行船事情について、僕らに教えてくれるだろう。

E: いい考えだ。今月の勉強に向けて、いざ、離陸しよう。

T: そうしよう。

■ Listen to the passage and answer the two questions that follow.

飛行船には未来がある？ 【2012-1 Pre1st Part 2, D】

1930年代まで、飛行船は旅客航空輸送の一般的な形式であった。ところが、飛行船の性能が飛行機の性能に負けるようになり、長さが100メートルにも及ぶ飛行船の人気は陰りだした。1937年、巨大なドイツ製の飛行船ヒンデンプルグが世界の報道陣の前で爆発したとき、誰もが旅客飛行船は永遠に消え去るだろうと思った。しかし、近年の安全性と性能の向上のおかげで、飛行船が人気を取り戻すと強く考える人たちがいる。

飛行船を支持する人たちは、飛行船は温室効果ガスの排出量が少なく、より静かで、航行するためにかかる費用がより少ないと言っている。さらに、飛行船は滑走路などの費用のかかる基盤設備を必要としない。しかし、多くの要因が、飛行船が旅客航空輸送で地位を回復するのは簡単ではないことを示している。ひとつの大きな欠点は、乗客定員だ。現在の飛行船は、12名程度の乗客を運べるにすぎない。将来の新型は、より多くの乗客を乗せられるだろうが、数の上では飛行機の足元にも及ばないのだ。

【質問】

次の二つの質問にそれぞれ 30 秒以内で答えてください。

No.1 飛行船が人気を失くした理由の一つはなんですか？

No.2 飛行船を支持する人たちは、どんなことを主張していますか？

■Let's study vocabulary and expressions

語彙表現を学びましょう。日本語を聞いて、エドワードのあとに繰り返してください。

| | | |
|----|------------|-------------------------|
| 1 | 普通の形式 | common form |
| 2 | 旅客航空輸送 | passenger air transport |
| 3 | 性能 | performance |
| 4 | ～に負かされる、劣る | be outmatched by |
| 5 | 推測する | assume |
| 6 | 復活する | make a comeback |
| 7 | 放出する | release |
| 8 | 滑走路 | runway |
| 9 | 取り戻す | regain |
| 10 | 欠点 | drawback |
| 11 | 収容できる | accommodate |
| 12 | ～には遠く及ばない | nowhere near～ |

■Listen to the passage and once more answer the two questions that follow!

飛行船には未来がある？【2012-1 Pre1st Part 2, D】

1930年代まで、飛行船は旅客航空輸送の一般的な形式であった。ところが、飛行船の性能が飛行機の性能に負けるようになり、長さが100メートルにも及ぶ飛行船の人気は陰りだした。1937年、巨大なドイツ製の飛行船ヒンデンブルグが世界の報道陣の前で爆発したとき、誰もが旅客飛行船は永遠に消え去るだろうと思った。しかし、近年の安全性と性能の向上のおかげで、飛行船が人気を取り戻すと強く考え

る人たちがいる。

飛行船を支持する人たちは、飛行船は温室効果ガスの排出量が少なく、より静かで、航行するためにかかる費用がより少ないと言っている。さらに、飛行船は滑走路などの費用のかかる基盤設備を必要としない。しかし、多くの要因が、飛行船が旅客航空輸送で地位を回復するのは簡単ではないことを示している。ひとつの大きな欠点は、乗客定員だ。現在の飛行船は、12名程度の乗客を運べるにすぎない。将来の新型は、より多くの乗客を乗せられるだろうが、数の上では飛行機の足元にも及ばないのだ。

【質問】

次の二つの質問にそれぞれ 30 秒以内で答えてください。

No.1 飛行船が人気を失くした理由の一つはなんですか？

No.2 飛行船を支持する人たちは、どんなことを主張していますか？

■Repetition and Interpretation Drill

英文がポーズ付きで読まれ、日本語の訳が流れます。

- 1) ポーズの間に英語をリピートしましょう。きちんとリピートできるようになるまで何度も練習しましょう。
- 2) 聞きながら、ポーズの間に日本語に訳してみましょう。モデルの日本語が流れる前に、自分の訳を言い終えることができるように、何度も練習しましょう。
- 3) 英文が聞こえるのと同時に、シャドーイングをしてみましょう。さらにポーズの間に日本語に訳しましょう。

飛行船には未来がある？

1930 年代まで

飛行船は旅客航空輸送の一般的な形だった。

しかし、長さが 100 メートルのこれらの飛行船の人気は、陰り始めた。

飛行船の性能が飛行機の性能に負けるにつれ、

ヒンデンブルグというドイツ製の巨大な飛行船が、次のような事態になった時、

世界の報道陣の前で 1937 年に爆発したのですが、その時、

誰もが永遠に旅客飛行船は消えると思ひこんだ。

ところが、最近の安全と性能の向上のおかげで、

飛行船が盛り返す可能性があると思じる人たちもいる。

その可能性を支持する人たちは、飛行船は温室効果ガスの排出が少ないと言う。

また、より静かで、航行するための費用もより少ないと言う。

加えて、飛行船は滑走路のような基盤設備を必要としない。

しかし、多くの要因が、

飛行船が地位を回復するのは簡単ではないことを示している。

旅客航空輸送の分野で。

一つのおおきな欠陥は、定員だ。
現在の飛行船は、約 12 人の乗客を運べるに過ぎない。
将来の新型は、もっと多く乗客を乗せられるだろう。
しかし、その数では飛行機に遠く及ばない。

■Model answers

解答例を聴いて、自分の答えと比べてみてください。

T: さて、エドワード。君の答えを聞かせてくれるかい。1 番「飛行船が人気を失くした理由の一つはなんですか？」

E: ヒンデンブルクの惨事により、飛行船の安全性への信頼が欠けているということになったこと。

T: ありがとう。2 番「飛行船を支持する人たちはどんなことを主張していますか？」についてはどうだろう？

E: 支持する人たちは、飛行船は環境にやさしく、温室効果ガスの排出も少なく、静かで、基盤整備の必要が少なくて済むので費用も安くなると指摘している。

■Challenge 1

T: さて、エドワードがみなさんに質問します。答えてみてください。最低 30 秒間は話し続けてください。

E: ヒンデンブルグや他のそのような飛行船はすばらしいものだ。なぜ飛行船が消えたのか、私にはわからない。

E: 解答例です。では、テツの答えを聞いてみましょう。解答例を示してくれますので、自分の答えと比べてみてください。

T: すばらしいものだということには、私もまったく同感だ。飛行船は、乗客を効率よくかつ静かに運ぶことができた。乗客は、地上を眺めることを楽しんだに違いない。しかし、飛行機の性能が飛行船の性能を打ち負かしたのだ。さらに、ヒンデンブルグというあの巨大なドイツ製の飛行船が爆発し、報道陣にそれをとらえられた時、人々は飛行船が安全ではないと気づいたのだ。

■Challenge 2

T: 聞いてください。次の意見に対して、少なくとも 1 分間、反対意見を述べてください。みなさんの発言には、先ほど聞いたパッセージにあった、いくつかのポイントが含まれていなければなりません。用意はいいですか？

T: 時は金なり。物はお金で買えるが、時間をお金で買うことはできない。交通の発達に私は感謝している。私はよく旅行をするのだが、新幹線や飛行機や高速道路を使えば、多くの時間を節約できる。旅をすることについていえば、早いに越したことはない。先日、私は熊本へ行ったが、大切な会議に間に合うように帰ってくることができた。飛行機が速くかつ安全に私を運んでくれたからだ。素晴らしい世界だ。

T: 解答例です。では、エドワードの答えを聞いてみましょう。解答例を示してくれますので、自分の答えと比べてみてください。

E: 私は若い頃から旅が大好きで、今もそうだ。アメリカから来ている居住者として日本に住んでいるが、飛行機の旅の速さと安全性は、私にとって明らかにとても大切だ。そうは言っても、広く飛行機による旅の将来について、本当に心配している。ジェット機から出る排気ガスが、地球温暖化について大きな非難の対象になるということを、科学的な証拠が明らかにしている。海外旅行の費用は、これまでになく高くなっている。息子をこの夏にイタリア旅行に連れて行くのだが、航空券の値段は、本当に衝撃的なものだった。加えて、残念なことに、テロリストたちはジャンボジェット機を大量殺戮兵器として使えると考えている。ということで、今日の飛行機の旅にはたくさんの警鐘が伴う。飛行船がこういった問題のいくつかを多少とも解決してくれるだろうか？ ぜひ、そう願いたい。環境に対して罪を犯すことなく、穏やかで、雲の上をふわりと浮かんで行くような旅の可能性は、研究する価値があるものだろう。

■ Closing Dialogue

T: さて。飛行船について、君は今どう思う？

E: えっと、そうだね。本当によい選択肢かもしれないね。飛行船の旅は、悲しいかな、実用となると限定されるところがあるようだ。英文の中で指摘されているように、飛行船は乗客の数の制限があって、決定的に遅い。まあ、でも、少しロマンティックではあるね。テツ、事業を始めようよ！ 飛行船による新婚旅行だ！ テーマソングは「Stairway to Heaven(天国への階段)」にしよう！

T: あはは。いい考えだし、例のロックグループへと話を戻してくれたね。でも、日本の会社が、日本飛行船という会社なんだけど、実際に飛行船でのフライトを運行したって知ってるかい？ 彼らの事業は、航空写真、宣伝、遊覧だったんだ。その会社は、残念ながら数年前に倒産したよ。今、保険会社の宣伝に使われている飛行船がひとつだけあるんだ。

E: まあ、少なくともヒンデンブルグのような爆発はなかったんだ。その点については喜んでおこう。さて、そろそろ次回までのお別れの時だね。

T: そうだね。みなさんにごあいさつしようか。

T&E: また次回、お会いしましょう！

※ぜひ、以下の URL にアクセスしてみてください。飛行船についてのおもしろい記事を読むことができますよ。

●The Airship Association

<http://www.airship-association.org/cms/>

●New Airships Taking Flight (ecogeek.org より)

<http://www.ecogeek.org/efficiency/3798-new-airships-taking-flight>

●Airship One : A Hybrid Between An Airplane and A Semi-Rigid Airship (Tuvie より)

<http://www.tuvie.com/airship-one-a-hybrid-between-an-airplane-and-a-semi-rigid-airship/>